



1920年代の創設間もない頃からの校舎

中国最北の黒龍江省の省都・ハルビン市にあるハルビン工業大学は、全国重点大学の一つとして、工学、理学分野を中心とする五十五の専攻を置き、約一万五千人（院生二千名を含む）の学生と専任教員一千六百人余りを擁する。滔々と流れる松花江（スンガリー）南岸に位置し、古くから東北の要衝であったハルビン市の市街には、ヨーロッパ風の石畳やロシア風建築など、かつての国際都市の面影が今も残る。ハルビン工業大学もその前身は、清・露両政府が共同敷設した東清鉄道のための人材養成目的で一九二〇年に創設されたハル濱中露工業学校であり、授業は全てロシア語で行われていたという、まことに国際色豊かな歴史をもつ。同大学の管轄権は、この地の支配をめぐる複雑な国際関係を反映して、中、露、日三国の間で目まぐるしく移り、「満州国」時代には日本式の教育が行われた。その後、中華人民共和国建設後にはソ連モデルの大学改革の模範校として「顧問教授」という分不相応な肩書きを頂戴していることもあり、本コラムに駄文を寄せる次第である。

大学教育研究センター 大塚 豊（おおつか・ゆたか）



世界の大学シリーズ(15)

ハルビン
ハルビン工業大学（中華人民共和国）

——1950年代に建築された校舎——



ロゴマーク決定さる！

— Forum gallery にて発表—

フェニックスフェスタというロゴタイプ文字の審査会は、①単純明快、②飛翔するイメージの2点をコンセプトに実施した。1席の作品は比較的その目的に合致しているということで、才田博之君の明るい色彩の作品が選ばれた。2席以下、楽しい作品であふれ、順位をつけるのは困難であった。今後この絵文字とキャラクター坊やの不死鳥くんがポスターや封筒にたびたび登場すると思います可愛がってあげてください。

統合移転完了記念事業実行委員会広報部会
河野通男

夏の夜空を彩る銀河

ふと空を見上げると、きらめく星々の間に、あたかも一筋の雲の如く、あるいは大空を流れる大河の如く銀河が淡い光を放っている。いて座—さそり座付近で銀河は、無数の星が輝く明るい部分と光を通さない暗黒の部分の織りなしている。まさにわれら銀河の中心部である。



(1987年6月 向原町大土山にて撮影
ひときわ明るい星は土星で、現在ではみずがめ座に移動し、代わりに、この付近で木星が輝いている。)

学校教育学部理科教育(地学)
林 武広